

2021年10月吉日

一般財団法人 田沼グリーンハウス財団

研究助成事業へのご協力をお願い

拝啓

貴学会におかれましては、ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

当財団は、株式会社グリーンハウスの代表者である田沼千秋により2018年4月に設立された一般財団法人です。グリーンハウスグループの社会貢献の一つとして、「食と健康」及び「食とホスピタリティ」に関する調査研究を行う研究者・研究機関に対する支援を通じ、健やかな生活と豊かな食文化の実現で、より良い社会の創造に寄与することを目指しております。

昨年度の第二回研究助成事業におきましては、31名の研究者より応募を受け、その内11名に対して総額1,300万円の助成を実施致しました。今年度は、現在当財団ホームページにて応募を受付けており、助成金総額は昨年同様1,300万円を予定しております。

募集しておりますテーマは、貴学会の活動内容と関わりのあるものかと考えております。貴学会の関係者の皆様には財団の助成事業について広く知っていただきたく、貴学会内で助成募集の告知掲載をお願いできれば幸甚でございます。

別紙「財団の概要」および別紙「2021年度助成応募要項」をご一読の上、何卒お力添え頂けますようお願い申し上げます。

突然のお願いで大変恐縮ではございますが、ご検討の程何卒よろしくようお願い申し上げます。

敬具

2021 年度

田沼グリーンハウス財団 研究助成 応募要項

◆ 財団と研究助成の趣旨

当財団は、幅広い視点・知見からの「食と健康」、「食とホスピタリティ」に関する研究に対し助成金を交付し、わが国の食文化・食産業の発展を促進し、食を通じた健康増進によりより良い社会の創造に寄与することを目的として、株式会社グリーンハウスの田沼千秋を理事長に選出して、2018年に設立されました。

研究助成活動については、毎年多くの応募をいただき、その中から2019年には6件、2020年には11件の研究を採択し、助成を実施しております。

2021年度も以下の通り研究助成を行いますので、奮ってご応募いただきたく、お願い申し上げます。

◆ 応募要項

1. 研究課題

テーマ① 「食を通じた健康増進に関する研究」

(キーワード)

アレルギー(食物アレルギーに限定せず)、糖尿病、食材、高齢者の健康寿命、スポーツ、食事摂取基準

テーマ② 「食とホスピタリティ業界における、最新技術の活用に関する研究」

(キーワード)

ホテル、飲食、AI(人工知能)、IT、ロボティクス、ユーザーエクスペリエンス、イノベーション

- ・ 「ヒト」を対象とする場合は、UMINなどへの臨床試験登録を行うことの誓約書(書式自由)を添付すること。試験開始にあたり倫理審査を受けること(すでに、倫理審査や臨床試験登録を受けられている研究は、応募時に倫理審査結果の写しの提出および臨床試験登録番号をお知らせください)。なお、「特定臨床研究」は、応募対象から除きます。
- ・ 錠剤やカプセル状のものや健康食品の開発を目的とする研究は認めません。
- ・ 「食と健康」、「食とホスピタリティ」に関連する産業の発展に期待できる研究に対して優先的に助成するものとします。

2. 応募者資格

- 1) 応募日の年齢は60歳未満の者とします。
- 2) 申請に当たり所属機関の推薦が得られることを条件とします。
- 3) 研究は、個人・団体のいずれも可とします。

3. 募集と選考と研究の期間

- 1) 募集期間:2021年10月1日～2021年12月31日
- 2) 選考期間:当財団の選考委員会による公正な審査により、2022年3月中旬までに採否を決定致します。
- 3) 研究期間:2022年4月1日～2023年3月31日(原則)
- 4) 研究報告書提出期限:2023年4月(予定)
但し、研究が複数年にまたがる場合は、応募時に選考委員が複数年研究の可否を判断するものとします。(助成金は1年目に全額のお支払いとなります。)また、研究期間を複数年と認めた場合、1年ごとに中間報告書の提出と研究成果報告会での中間報告をすることと致します。

4. 研究助成金額

総額 1,300 万円(1 研究あたり 50 万円～200 万円)
採択数が多い場合、助成希望金額に対し満額の助成ができない場合がございます。
減額支給の場合は、研究実施可否について事務局より改めてご連絡致します。

5. 研究成果

当財団のホームページで概要を公表、数年で研究成果が積み上がった時点で、研究報告書(冊子)を発行の予定です。

6. 研究成果報告会

実施予定です。詳細は決定後、採用者にご通知申し上げます。

7. 論文等発表

当該研究成果を論文等で発表する場合は、必ず、田沼グリーンハウス財団の助成を受けての研究である旨を明記していただきます。

◆ 応募方法

申請書をダウンロードし、必要箇所をご記入の上、応募期間内(2021年10月1日～12月31日)にインターネットでご応募ください。

◆ 申請書提出先・問合せ先

E-mail: tanuma-ghfound@greenhouse.co.jp
東京都新宿区西新宿三丁目 20 番 2 号 東京オペラシティ 17 階
一般財団法人 田沼グリーンハウス財団 事務局(担当:榎本、村岸)

ホームページも併せてご参照ください。 <https://tanuma-ghfound.or.jp/>

以上

一般財団法人田沼グリーンハウス財団の概要

■財団の概要

名称	一般財団法人 田沼グリーンハウス財団 (Tanuma Green House Foundation)
所在地	東京都新宿区西新宿三丁目 20 番 2 号
設立年月日	平成 30 年 4 月 14 日
設立者	田沼 千秋
評議員・役員	評議員 3 名、役員 4 名(理事 3 名、監事 1 名)
会計年度	毎年 4 月 1 日～3 月 31 日
事業目的	「食と健康」・「食とホスピタリティ」に関する調査研究を行う研究者、研究機関に対する支援等を行うことを通じて、人々の健やかな生活と、安全で豊かな食文化の発展を促進し、より良い社会の創造に寄与することを目的とする。
正味財産	66 百万円(令和 2 年 3 月現在)
HP	https://tanuma-ghfound.or.jp/

■財団の役員・評議員

理事長	田沼 千秋	(株)グリーンハウス 社長
理事	磯崎 功典	キリンホールディングス(株) 社長
理事	田邊 昌徳	元預金保険機構 理事長
監事	石丸 伴三	(株)グリーンハウスフーズ 監査役
評議員	田沼 恵理	(株)グリーンハウスフーズ 副社長
評議員	茂木 佐平治	野田ガス(株) 社長
評議員	野邊 睦子	

■選考委員

研究テーマ①:食を通じた健康増進に関する研究

高城 孝助	女子栄養大学 客員教授
新井 一郎	日本薬科大学 教授
海老澤 元宏	国立病院機構相模原臨床研究センター センター長
勝川 史憲	慶応義塾大学 スポーツ医学研究センター 所長
本田 佳子	女子栄養大学 教授

研究テーマ②:食とホスピタリティ業界における、最新技術の活用に関する研究

原 良憲	京都大学 経営管理大学院 教授
沢柳 知彦	立教大学大学院 ビジネスデザイン研究科 特任教授
持丸 正明	国立研究開発法人産業技術総合研究所人間拡張研究センター 研究センター長